



《平成19年度 中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練》

米子市危険物 保安協会 会報

発行所

米子市危険物保安協会
米子市両三柳5452番地
鳥取県西部広域行政
管理組合消防局内
電話 35-1955
印刷所/米子プリント社

平成19年11月28日・29日の二日間、西部消防局、鳥取県消防学校、崎津住宅団地、境港公共マリーナを訓練会場とし、鳥取県西部地区に大規模な地震が起こり広範囲に甚大な被害が発生したことを想定して、中国・四国ブロックの緊急消防援助隊合同訓練が開催されました。

平成20年度 危険物安全週間推進標語

安全へ 確かなスマッシュ 保守点検

平成20年度安全週間

平成20年6月8日(日)から6月14日(土)



ご挨拶

米子市危険物保安協会

会長 松本 啓

早春の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆様には、日ごろから協会運営に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

火災・漏えい事故件数は平成18年に598件で、統計を取り始めて以来過去最悪となっております。

その事故発生の最たる要因は、うっかりミスや慣れによるヒューマンエラーであるとの報告があり、さらには近年多発する自然災害における甚大な被害もリスクマネージメントの欠落と言った人的要因が指摘されております。

幸いにも、鳥取県西部におきましては会員皆様のご尽力により、昨年は大きな危険物災害は発生してお

りません。これも事故防止に対する会員皆様方のご尽力の賜物と感謝いたしております。

さて、昨年の全国的な災害の傾向を見ますと、6月に東京都渋谷区の温泉施設爆発事故、7月には死者11名、負傷者約2,000人という甚大な被害をもたらした新潟県中越沖地震が発生し、東京電力柏崎刈羽原子力発電所の火災、自動車用ピストンリング工場被害による自動車生産の停止、さらに8月には沖縄那覇空港での中華航空機の火災など、自然災害と事故などにより不安と大きな災害に見舞われました。

このように国民のもためている「安心・安全」の社会が脅かされつつありますが、当協会も関係機関と協力し、会員皆様と緊密な連携を保ちながら、近年急速に進んでいる社会環境、生活環境等の変化に対応した協会運営を心がけてまいりたいと思っております。今後とも皆様方の一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



退任のご挨拶

西部広域行政管理組合

消防局長 中田 正男

米子市危険物保安協会の会員の皆様には、日頃より西部消防局の危険物行政等につきまして、大変お世話になっておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、私事ではございますが、この3月31日をもって、西消防局を定年退職することになりました。

平成17年に消防局長に就任以来3年間、危険物に起因する大きな災害・事故が発生しなかったことは、これもひとえに会員の皆様のご努力の賜であると感謝いたしております。

米子市危険物保安協会事務局長として1年、顧問として3年、会員の皆様には大変お世話になりましたことを、紙面をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

今後の貴協会の益々のご発展を祈念いたしまして、退任の挨拶といたします。

平成19年中の西部管内の火災発生状況

平成19年中の火災件数は110件で、前年に比べ2件少なくなっています。

特に、建物火災は昨年より21件少ない65件で、これに伴い焼損面積・損害額とも大幅に減少しています。

死者は6人で前年より1人多く、65歳以上の高齢者が半数(3人)であったことから、今後は住宅用防災機器の普及など、従来にも増して高齢化社会に備えた防火対策が急務であると考えます。

出火原因については、昨年に引き続き「放火・放火の疑い」が第1位を占めており、これは枯草への放火火災が多発したことによるものです。各家庭はもちろんのこと、地域全体で放火に対する警戒をより強めていくことが重要な課題となっております。

第2位の「こんろ」は、使用中にその場を離れていたことにより発生しているケースが多いことから、「使用中はその場を離れない、離れるときは一旦火を消す」といった習慣を身につけることが肝要です。

火災の状況

| | 平成19年 | 平成18年 |
|----------|--------|---------|
| 火災件数 (件) | 110 | 112 |
| 建物火災 | 65 | 86 |
| 林野火災 | 5 | 1 |
| 車両火災 | 9 | 11 |
| その他火災 | 31 | 14 |
| 損害額 (千円) | 92,913 | 288,024 |
| 死者 (人) | 6 | 5 |

火災の原因 (平成19年)

| | | |
|-----|---------|-----|
| 第1位 | 放火・放火疑い | 24件 |
| 第2位 | こんろ | 11件 |
| 第3位 | たき火 | 9件 |
| 第4位 | 火入れ | 8件 |
| 第5位 | たばこ | 5件 |

おっと!危ない!!

燃料油の盗難被害多発

要注意

燃料油の価格上昇により、一般家庭の給湯機用ホームタンクから灯油が抜き取られたり、事業用屋外タンク、取扱所から重、軽、灯油が大量に持ち去られたりという盗難事件が全国で発生しています。燃料油は屋外で保管することが多く、盗難により施設の破損、漏洩へと被害が広がる可能性があります。

また、少しでも安価なマイカーの燃料を求め、セルフスタンドで、軽自動車だからといってガソリン車に軽油を給油するといううっかりミスもおきています。誤給油は大きな事故の原因となります。

盗難被害対策として

1. 灯油缶は外部からよく見える玄関先などに置かない。
2. ホームタンクの注油口には鍵をつけるなど開けられない工夫をする。
3. タンク、配管にバルブ等露出している場合は、目隠しをするかハンドルを外しておく。



物置・車庫には鍵を

セルフスタンドでは

1. ディーゼル車がガソリン車かよく確認して給油する。
2. レンタカーなど慣れない車の場合は特に注意しましょう。
3. 給油ノズルは油種により色分けがしてあります、赤色がレギュラーガソリンです。



灯油ポリエチレンかんの回収について

消防法令及び危険物保安技術協会の業務規定に基づく安全性能基準を満たしていない灯油ポリエチレンかんの回収が行われています。

愛知県名古屋市、山宋株式会社が平成18年1月、10月及び12月に製造し、主に関西地区、愛知県、岐阜県で販売された灯油ポリエチレンかん（別図参照）は、強度不足で安全性に問題がありますので使用しないようにお願いします。

回収品についてのお問い合わせフリーダイヤル
0120-06-2353（平日の9:30~18:00）

一般的に灯油ポリエチレンかんは紫外線で徐々に劣化しますので**事故防止のため5年以上の使用は避けてください。**また、雨・風・日光が直接当たるところに保管されている灯油かんは、さらに短期間に劣化して強度が落ちる場合がありますのでご注意ください。

別図
○「製造年月」及び「商標、製造業者名を示す記号」の表示
18リットルかん



商標、製造業者名を示す記号
YAMASO 又は 宋



平成19年度事業報告

- 4月 正副会長会議
- 5月 定期総会、役員会
- 6月 危険物取扱者試験講習会 (乙4・72名)
- 7月 鳥取県危険物安全大会
新規採用職員防災研修会 (丙・6名)
- 8月 鳥取県連理事會
KHK保安講習会
危険物取扱者保安講習会
- 9月 先進地視察研修
日新製鋼(株)呉製鉄所
大和ミュージアム他 (13名)
- 10月 危険物取扱者試験講習会 (乙4・65名)
- 11月 危険物取扱者試験講習会 (丙・13名)
- 12月 危険物取扱者試験講習会 (乙4・31名)
- 3月 新年役員会
危険物関係者研修会 (55名)
- その他
住宅用火災警報器の斡旋
火災予防条例の斡旋
危険物標識・掲示板等の斡旋
危険物法令説明会に協賛



危険物関係者研修会

皆生菊乃家の若女将、柴野裕美子さんを講師にお迎えし、「皆生温泉の新しい取り組み」についてご講演いただきました。



先進地視察研修

9月12日、13日の二日間で視察研修を開催しました。視察先の呉市の日新製鋼では、溶鉱炉の炎の迫力に圧倒されました。



新規採用職員防災研修会

協会加入事業所のフレッシュな面々が、消火訓練や避難体験を実践することで、防災に対する認識を持っていただきました。

平成19年度表彰

全国危険物安全協会理事長表彰
☆優良事業所表彰
山陰石油株式会社

鳥取県知事表彰

☆危険物優良取扱者表彰

浅中 雄(王子製紙(株)米子工場)

☆鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰

☆危険物優良事業所表彰

株式会社 米子高島屋

医療法人 育生会 高島病院

☆危険物保安功労者表彰

中田 勝利(ソケ浜荘)

試験結果報告

平成19年度、当協会が実施した危険物取扱者試験準備講習会を受講された皆様の合格率は次のとおりです。

第1回

乙4 68.2% 丙 50.0%

◎鳥取県平均

乙4 40.4% 丙 50.5%

◎全国平均(6月実施の都道府県平均)

乙4 37.6% 丙 53.5%

第2回

乙4 40.7% 丙 91.6%

◎鳥取県平均

乙4 31.1% 丙 59.6%

◎全国平均(10月実施の都道府県平均)

乙4 36.0% 丙 50.6%

第3回

乙4 55.0%

◎鳥取県平均

乙4 35.8%

試験・講習会情報

■危険物取扱者試験及び準備講習会

第1回

試験日 平成20年6月15日

願書受付 4月11日～4月25日

準備講習 乙4 5月12日～14日

丙 5月19日

第2回

試験日 平成20年10月5日

願書受付 8月4日～8月18日

準備講習 9月初旬予定

第3回

試験日 平成21年2月1日

願書受付 11月21日～12月5日

準備講習 平成21年1月初旬予定

■消防設備士試験

試験日 平成20年8月3日

願書受付 6月3日～6月17日

■甲種防火管理資格取得新規講習

平成20年5月27日～28日

平成20年6月5日～6日

平成20年11月26日～27日

平成21年3月18日～19日

あとがき

このところの燃料油の価格上昇により、消費者の家計だけではなく、油の盗難など、さまざまなところで思わぬ被害が広がっているようです。

国会でも道路特定財源問題に波及し、地方の県知事まで巻き込んで激震が続いています。

いずれにしても、早急な価格安定が消費者にも販売業者にも安心をもたらすのはいつまでもありません。